

福島第一原発事故原因で増加した茨城県における院内ガン登録・全がんのトレンド解析

2008年から2017年の千葉県・院内がん登録病院における全がん登録数の増加トレンド解析

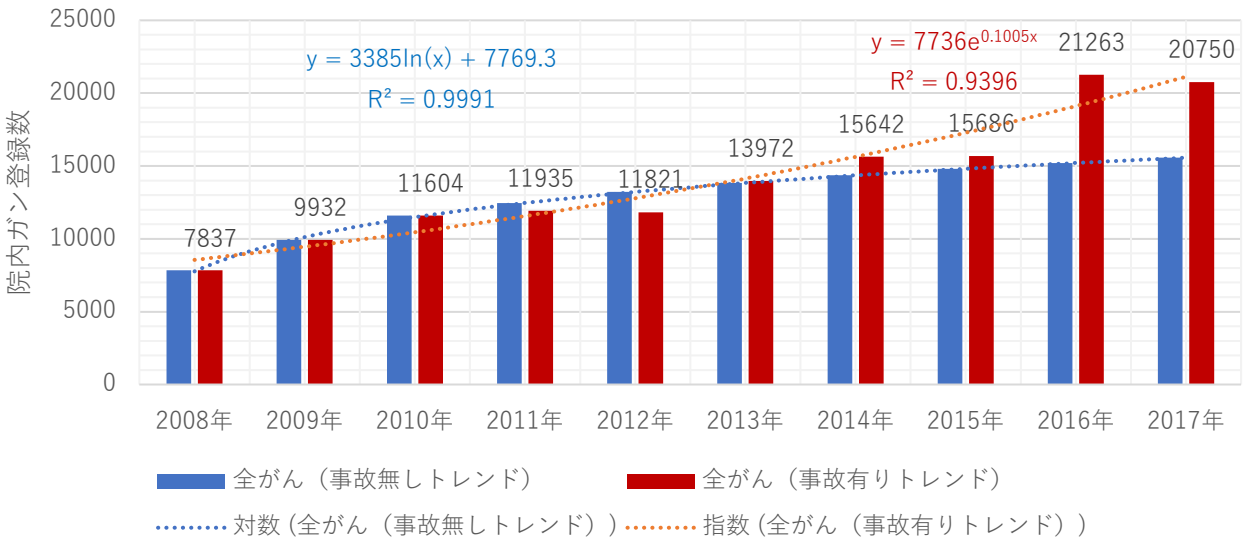
注1：茨城県では事故無しトレンドは対数関数型、事故有りトレンドは指数関数型であり、原発事故影響が明確にあることがわかる

注2：原発事故原因で2,017年まで増加した全がん登録者の合計人数⇒11380人

注3：全ガンの寄与率は10.2%

茨城県における全ガンのトレンド解析						
経過年	調査年	全がん (事故無し トレンド)	全がん (事故有 りトレンド)	ガン過剰 数	原発事故 発ガン寄 与率 (%)	ガン過 剰率
1	2008年	7837	7837			
2	2009年	9932	9932			
3	2010年	11604	11604			
4	2011年	12462	11935		0.0	1.0
5	2012年	13217	11821		0.0	0.9
6	2013年	13834	13972	138	1.0	1.0
7	2014年	14356	15642		0.0	1.1
8	2015年	14808	15686		0.0	1.1
9	2016年	15207	21263	6056	28.5	1.4
10	2017年	15563	20750	5187	25.0	1.3
	合計(2011年 ～2017年)	99448	111069	11380	10.2	

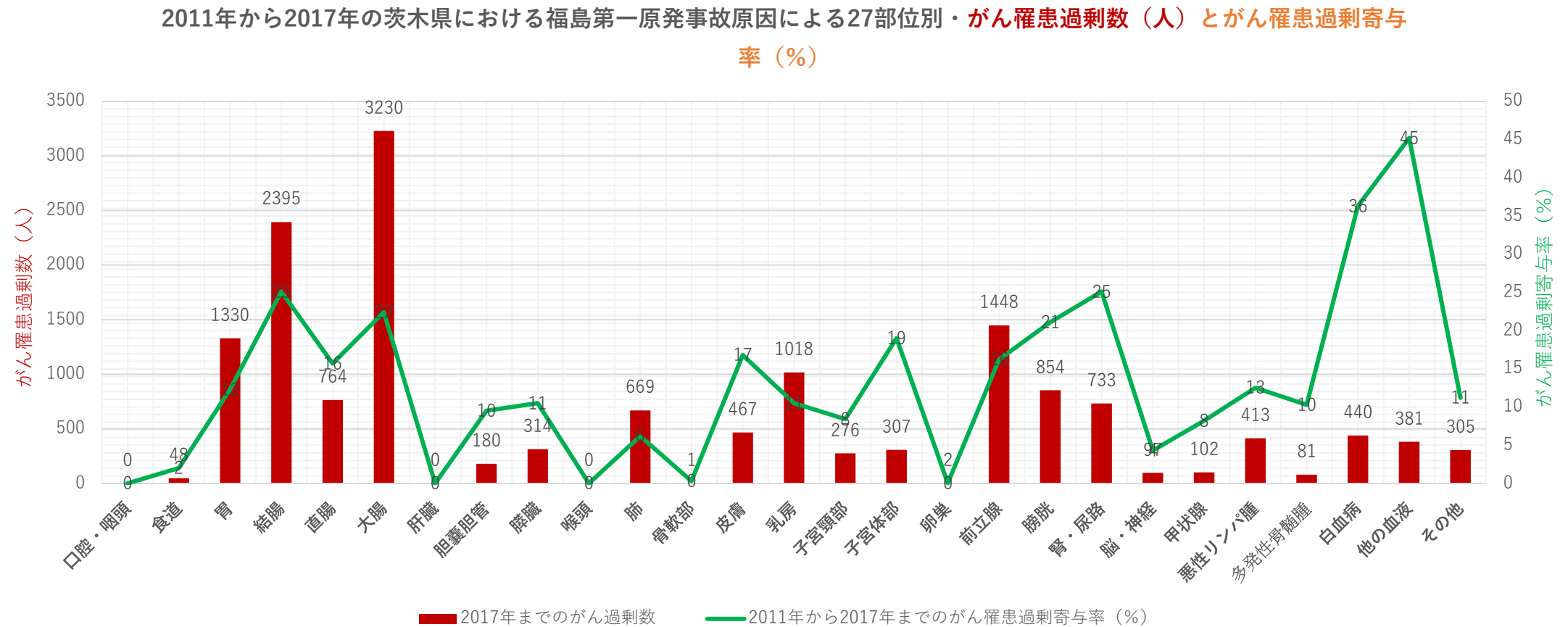
2008年から2017年の茨城県における院内ガン登録・全がんのトレンド解析



2011年から2017年の茨城県における全ガン・原発事故発ガン寄与率（％）のトレンド解析



2011年から2017年の茨城県における福島第一原発事故原因による院内ガン登録・27部位別・ がん罹患過剰数（人）とがん罹患過剰寄与率（％）



福島第一原発事故原因で増加した茨木県における全がんと死亡率の高い10部位がんのトレンド解析

2008年から2017年の茨木県・院内がん登録病院における全がん登録数の増加トレンド解析

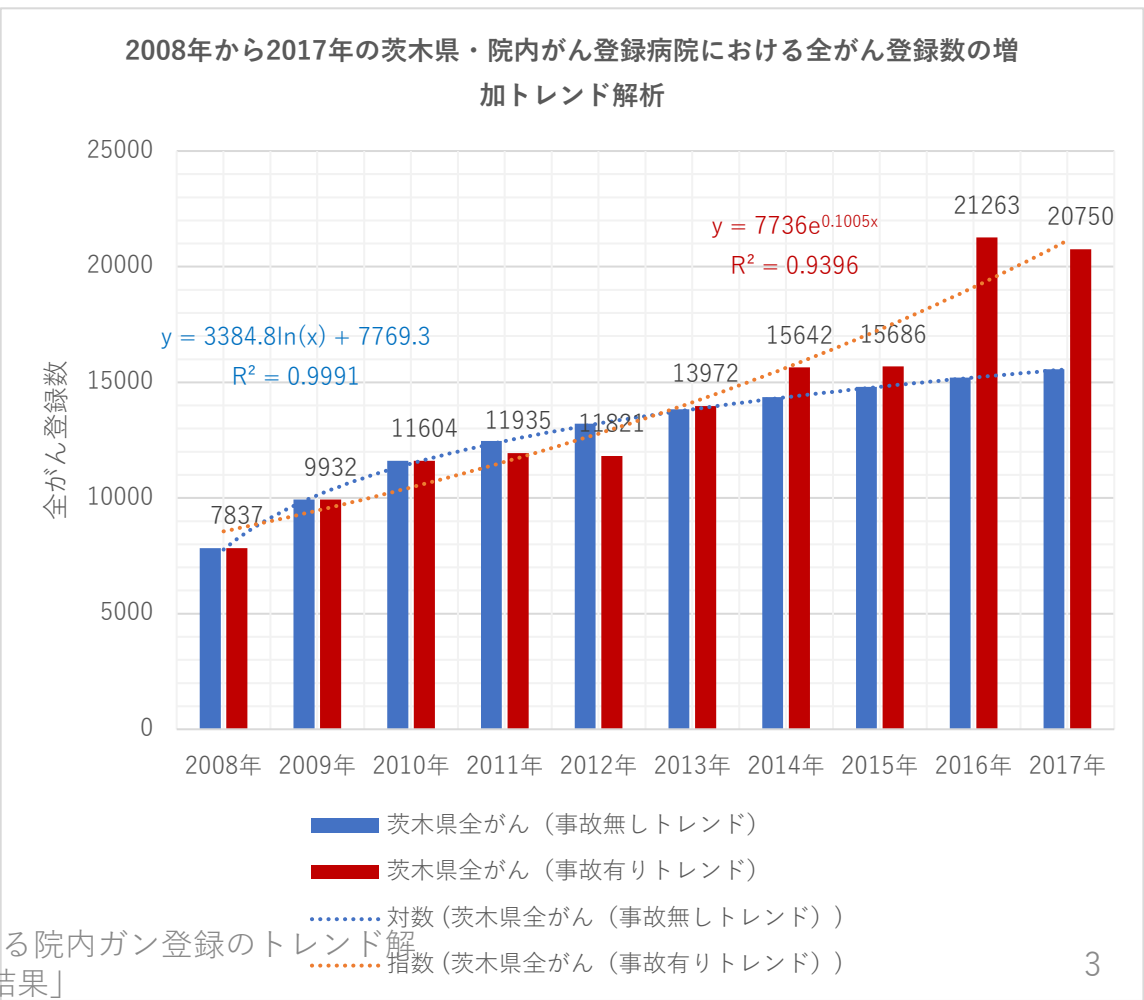
注1：茨木県では事故無しトレンドは対数関数型、事故有りトレンドは指数関数型であり、原発事故影響が明確にあることがわかる

注2：原発事故原因で2,017年まで増加した**全がん登録者の合計人数⇒13545人**

経過年	調査年	茨木県全がん（事故無しトレンド）	茨木県全がん（事故有りトレンド）	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	7837	7837		
2	2009年	9932	9932		
3	2010年	11604	11604		
4	2011年	12462	11935	-527	1.0
5	2012年	13217	11821	-1396	0.9
6	2013年	13834	13972	138	1.0
7	2014年	14356	15642	1286	1.1
8	2015年	14808	15686	878	1.1
9	2016年	15207	21263	6056	1.4
10	2017年	15563	20750	5187	1.3

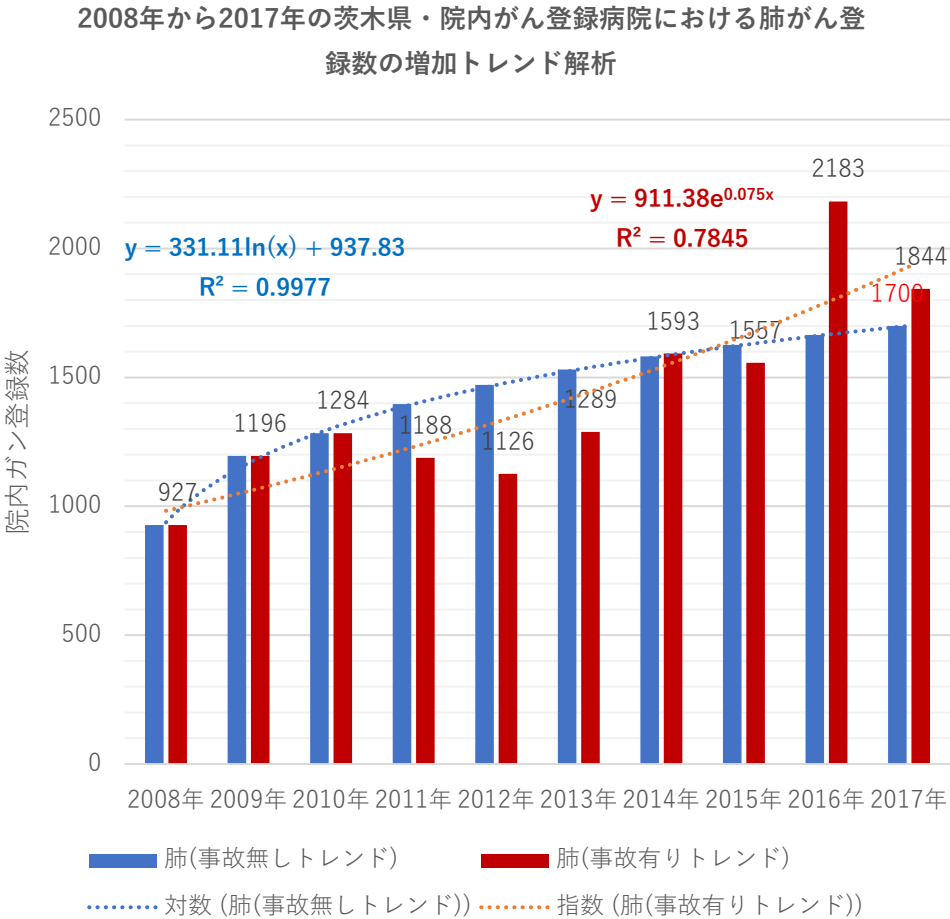
原発事故原因で増加した全がん登録者の合計人数
2023/10/26

山田國彦著「茨城県における院内ガン登録のトレンド解析結果」



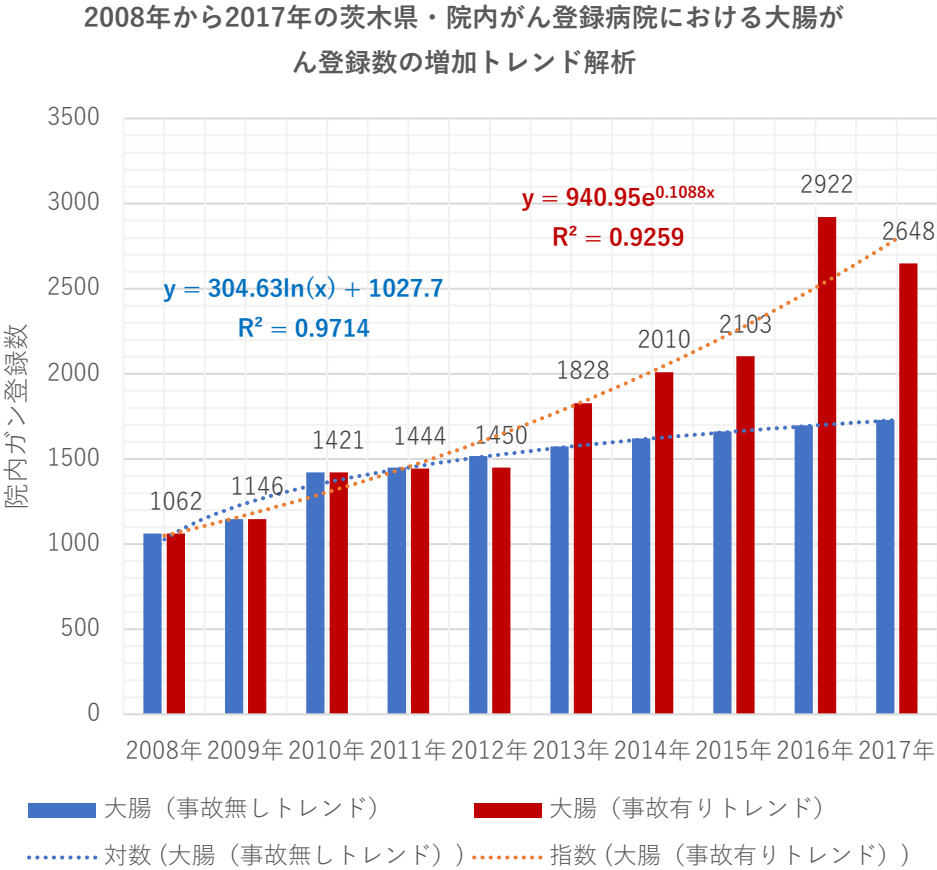
- 茨城県における肺がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率
- ①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した肺がん登録者の合計人数⇒529人

茨城県における肺がんのトレンド解析					
経過年	調査年	肺(事故無しトレンド)	肺(事故有リトレンド)	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	927	927		
2	2009年	1196	1196		
3	2010年	1284	1284		
4	2011年	1397	1188	-209	0.9
5	2012年	1471	1126	-345	0.8
6	2013年	1531	1289	-242	0.8
7	2014年	1582	1593	11	1.0
8	2015年	1626	1557	-69	1.0
9	2016年	1665	2183	518	1.3
原発事故原因で増加した肺がん登録者の合計人数				529	



- 茨城県における大腸がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率
- ①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した大腸がん登録者の合計人数⇒3229人

茨城県における大腸がんのトレンド解析					
経過年	調査年	大腸（事故無しトレンド）	大腸（事故有リトレンド）	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	1062	1062		
2	2009年	1146	1146		
3	2010年	1421	1421		
4	2011年	1450	1444	-6	1.0
5	2012年	1518	1450	-68	1.0
6	2013年	1574	1828	254	1.2
7	2014年	1621	2010	389	1.2
8	2015年	1661	2103	442	1.3
9	2016年	1697	2922	1225	1.7
10	2017年	1729	2648	919	1.5
原発事故原因で増加した大腸がん登録者の合計人数				3229	



茨城県における胃がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率

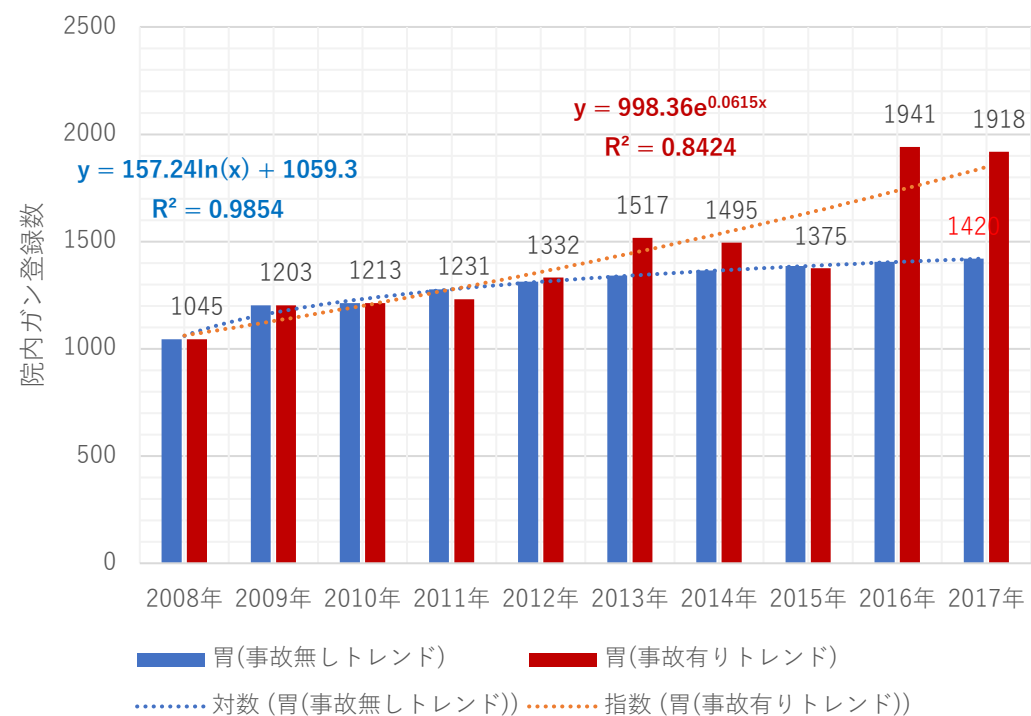
①福島第一原発事故要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無シトレンド数

②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無シトレンド数

③原発事故原因で2,017年まで増加した胃がん登録者の合計人数⇒1360人

都県名		茨城県における胃がんのトレンド解析			
経過年	調査年	胃(事故無しトレンド)	胃(事故有リトレンド)	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	1045	1045		
2	2009年	1203	1203		
3	2010年	1213	1213		
4	2011年	1277	1231	-46	1.0
5	2012年	1312	1332	20	1.0
6	2013年	1341	1517	176	1.1
7	2014年	1365	1495	130	1.1
8	2015年	1386	1375	-11	1.0
9	2016年	1405	1941	536	1.4
10	2017年	1420	1918	498	1.4
原発事故原因で増加した胃がん登録者の合計人数				1360	

2008年から2017年の茨城県・院内がん登録病院における胃がん登録数の増加トレンド解析

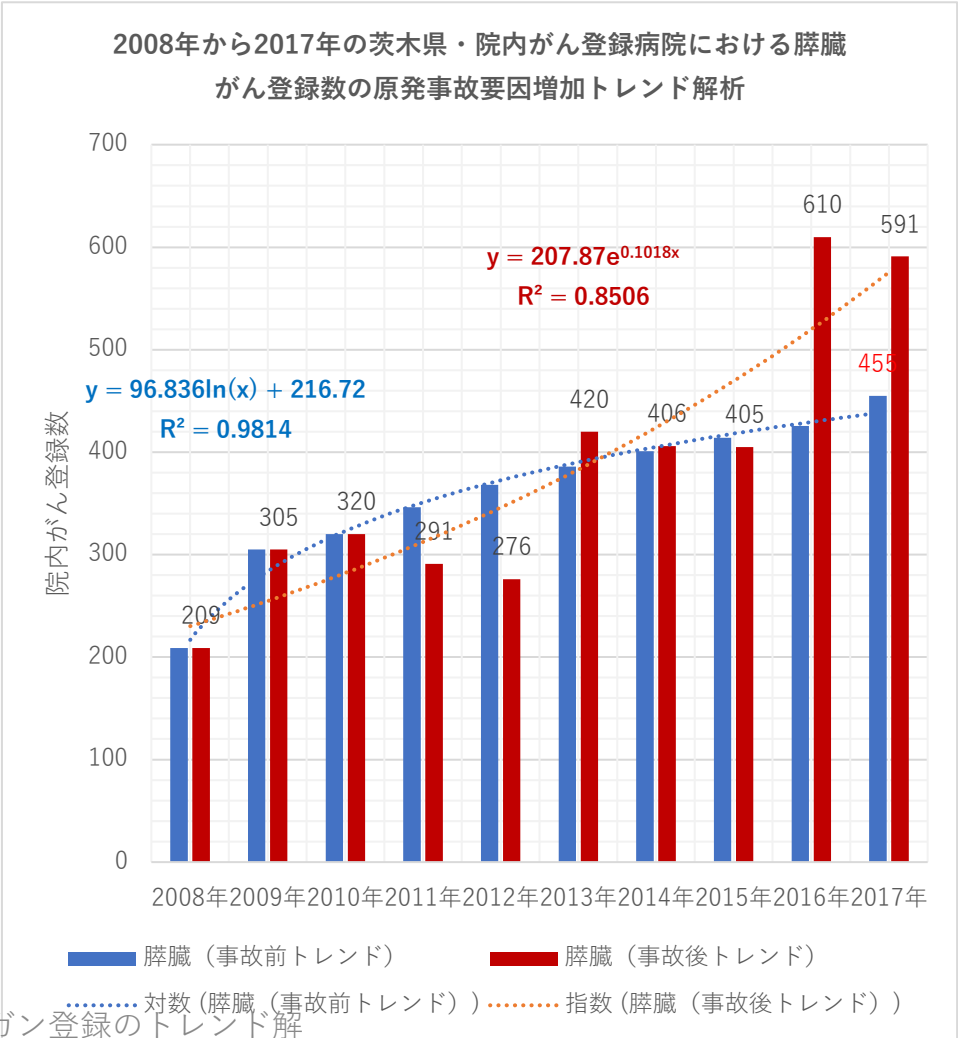


茨木県における**膵臓がん**（院内がん登録）の①**福島第一原発事故要因増加数**と②**増加倍率**

- ①**福島第一原発事項要因増加数**（過剰絶対リスク）＝**事故有リトレンド数**－**事故無シトレンド数**
- ②**福島第一原発事故要因による増加率**（過剰相対リスク）＝**事故有リトレンド数**/**事故無シトレンド数**
- ③**原発事故原因で2,017年まで増加した膵臓がん登録者の合計人数**⇒**325人**

茨木県における膵臓がん（院内がん登録）の福島第一原発要因増加数と増加倍率

No	調査年	膵臓（事故無シトレンド）	膵臓（事故有リトレンド）	①原発事故要因増加数（過剰絶対リスク）	②原発事故要因増加倍率（過剰相対リスク）
1	2008年	209	209		
2	2009年	305	305		
3	2010年	320	320		
4	2011年	346	291		0.8
5	2012年	368	276		0.7
6	2013年	386	420		1.1
7	2014年	401	406	5	1.0
8	2015年	414	405		1.0
9	2016年	426	610	184	1.4
10	2017年	455	591	136	1.3
原発事故原因で増加した膵臓がん登録者の合計人数				325	



- 茨木県における膀胱がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率
- ①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無シトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無シトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した膀胱がん登録者の合計人数⇒857人

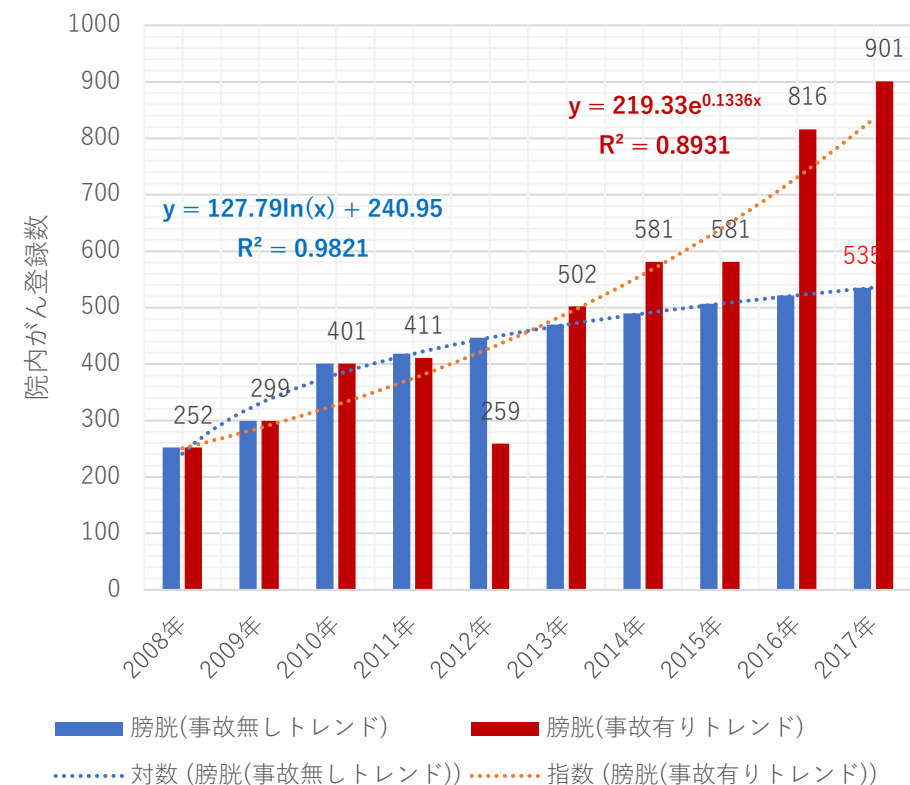
経過年	調査年	茨木県の膀胱がん・トレンド解析		過剰絶対増加数	過剰相対倍率
		膀胱(事故無シトレンド)	膀胱(事故有リトレンド)		
1	2008年	252	252		
2	2009年	299	299		
3	2010年	401	401		
4	2011年	418	411	-7	1.0
5	2012年	447	259	-188	0.6
6	2013年	470	502	32	1.1
7	2014年	490	581	91	1.2
8	2015年	507	581	74	1.1
9	2016年	522	816	294	1.6
10	2017年	535	901	366	1.7

原発事故原因で増加した膀胱がん登録者の合計人数

2023/10/26

山田國廣著「茨城県における院内ガン登録のトレンド解析結果」

2008年から2017年の茨木県・院内がん登録病院における膀胱がん登録数の増加トレンド解析



茨城県における乳がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率

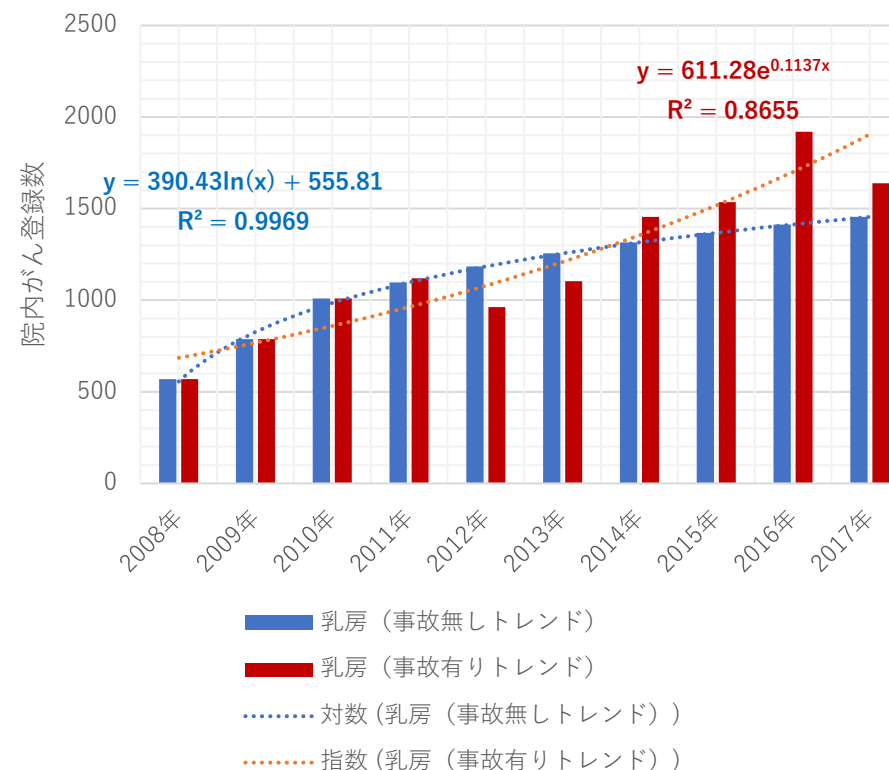
①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数

②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数

③原発事故原因で2,017年まで増加した乳がん登録者の合計人数⇒1017人

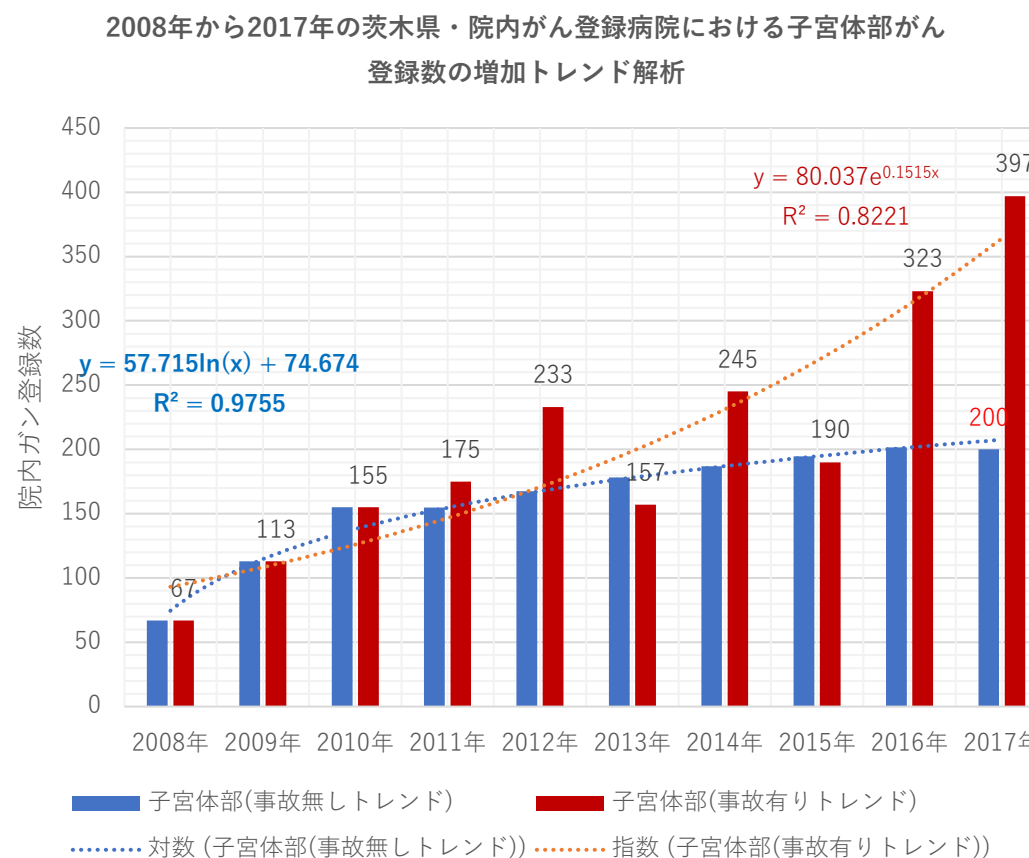
茨城県の乳がん・トレンド解析					
経過年	調査年	乳房（事故無しトレンド）	乳房（事故有リトレンド）	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	570	570		
2	2009年	788	788		
3	2010年	1009	1009		
4	2011年	1097	1119	22	1.0
5	2012年	1184	962	-222	0.8
6	2013年	1255	1104	-151	0.9
7	2014年	1316	1455	139	1.1
8	2015年	1368	1535	167	1.1
9	2016年	1414	1920	506	1.4
10	2017年	1455	1638	183	1.1
原発事故原因で増加した乳がん登録者の合計人数				1017	

2008年から2017年の茨城県・院内がん登録病院における乳がん登録数の増加トレンド解析



- 茨城県における子宮体部がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率
- ①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した子宮体部がん登録者の合計人数⇒462人

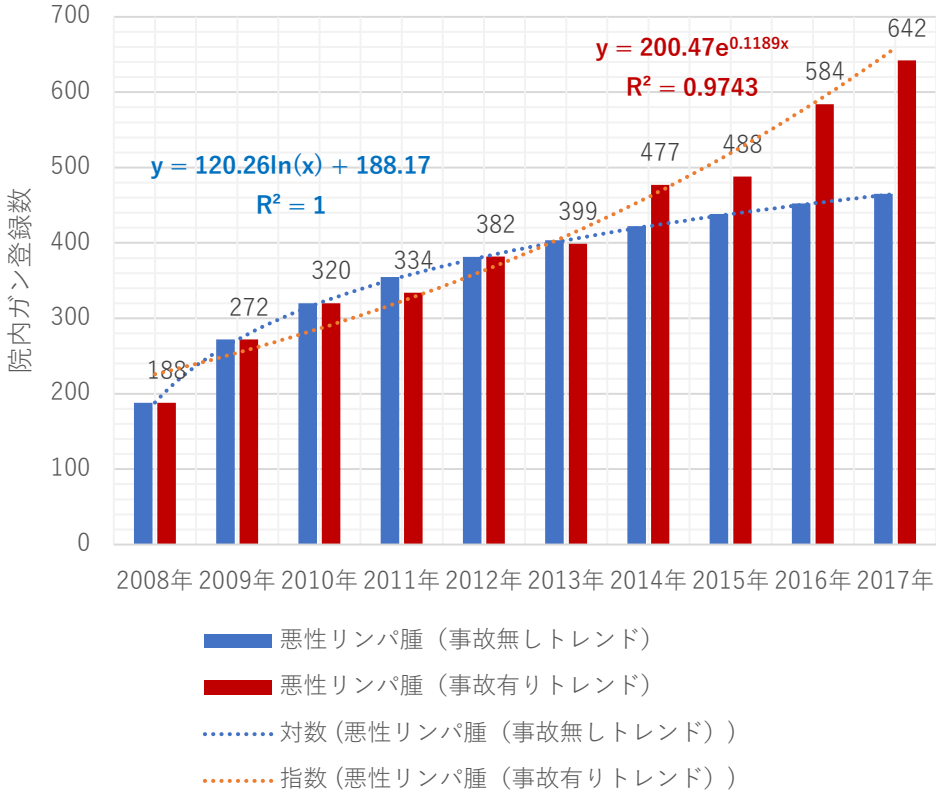
茨城県における子宮体部がんのトレンド解析					
経過年	調査年	子宮体部(事故無しトレンド)	子宮体部(事故有リトレンド)	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	67	67		
2	2009年	113	113		
3	2010年	155	155		
4	2011年	155	175	20	1.1
5	2012年	168	233	65	1.4
6	2013年	178	157	-21	0.9
7	2014年	187	245	58	1.3
8	2015年	195	190	-5	1.0
9	2016年	201	323	122	1.6
10	2017年	200	397	197	2.0
原発事故原因で増加した子宮体部がん登録者の合計人数		462			



- 茨城県における悪性リンパ腫（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率
- ①福島第一原発事故要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した悪性リンパ腫登録者の合計人数⇒414人

茨城県における悪性リンパ腫のトレンド解析					
経過年	調査年	悪性リンパ腫 (事故無しトレンド)	悪性リンパ腫 (事故有リトレンド)	過剰絶対増加数	過剰相対倍率
1	2008年	188	188		
2	2009年	272	272		
3	2010年	320	320		
4	2011年	355	334	-21	0.9
5	2012年	382	382	0	1.0
6	2013年	404	399	-5	1.0
7	2014年	422	477	55	1.1
8	2015年	438	488	50	1.1
9	2016年	452	584	132	1.3
10	2017年	465	642	177	1.4
原発事故原因で増加した悪性リンパ腫登録者の合計人数				414	

2008年から2017年のに茨城県・院内がん登録病院における悪性リンパ腫・登録数の増加トレンド解析



茨城県における白血病（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率

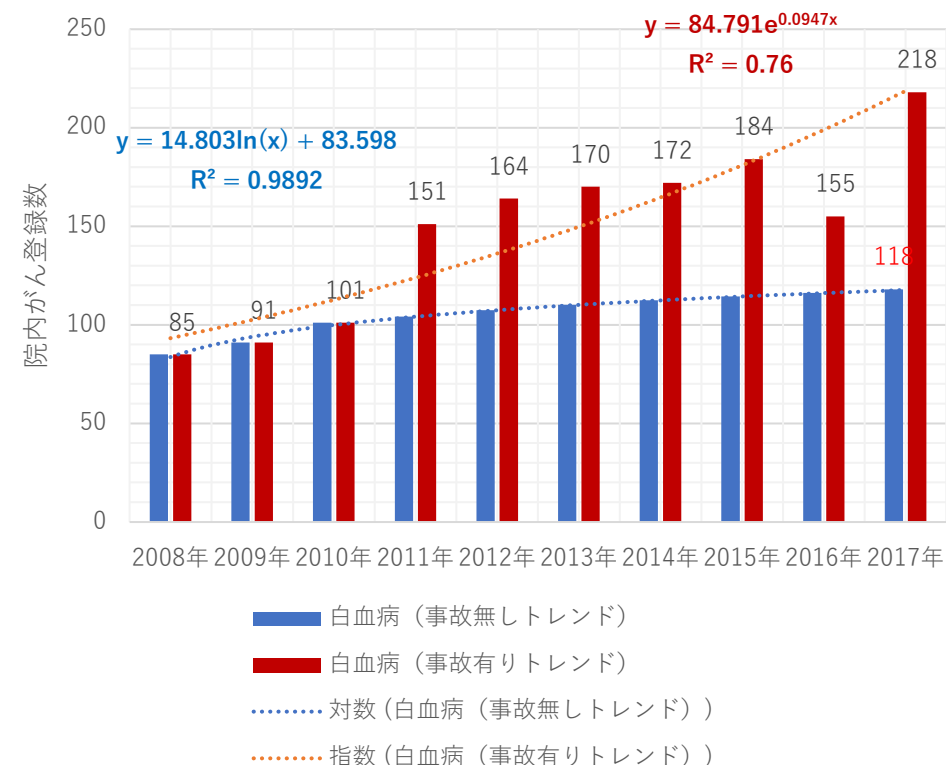
①福島第一原発事故要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無シトレンド数

②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無シトレンド数

③原発事故原因で2,017年まで増加した白血病登録者の合計人数⇒433人

茨城県における白血病（院内がん登録）の福島第一原発要因増加数と増加倍率					
No	調査年	白血病（事故無シトレンド）	白血病（事故有リトレンド）	原発事故要因増加数（過剰絶対リスク）	原発事故要因増加倍率（過剰相対リスク）
1	2008年	85	85		
2	2009年	91	91		
3	2010年	101	101		
4	2011年	104	151	47	1.5
5	2012年	107	164	57	1.5
6	2013年	110	170	60	1.5
7	2014年	112	172	60	1.5
8	2015年	114	184	70	1.6
9	2016年	116	155	39	1.3
10	2017年	118	218	100	1.8
原発事故原因で増加した白血病登録者の合計人数				433	

2008年から2017年の茨城県・院内がん登録病院における白血病登録数の増加トレンド解析



茨木県における甲状腺がん（院内がん登録）の①福島第一原発事故要因増加数と②増加倍率

- ①福島第一原発事項要因増加数（過剰絶対リスク）＝事故有リトレンド数－事故無しトレンド数
- ②福島第一原発事故要因による増加率（過剰相対リスク）＝事故有リトレンド数/事故無しトレンド数
- ③原発事故原因で2,017年まで増加した甲状腺がん登録者の合計人数⇒114人

茨木県における甲状腺がん（院内がん登録）の福島第一原発要因増加数と増加倍率					
No	調査年	甲状腺(事故無しトレンド)	甲状腺(事故有リ増加トレンド)	①原発事故要因増加数 (過剰絶対リスク)	②原発事故要因増加倍率 (過剰相対リスク)
1	2008年	60	60		
2	2009年	110	110		
3	2010年	117	117		
4	2011年	137	121		0.9
5	2012年	149	177	28	1.2
6	2013年	159	171	12	1.1
7	2014年	167	160		1.0
8	2015年	174	202	28	1.2
9	2016年	180	189	9	1.1
10	2017年	185	219	34	1.2
原発事故原因で増加した甲状腺がん登録者の合計人数				114	

